JARL登録クラブ番号 10－4－68　replace [(a)] with [@]↓
発　行　JA5CUX　生越 重章　(kcj-c(a)kcj-cw.com)
編　集　JL3BDA　水田 政宏　(thekey(a)kcj-cw.com)
印刷発送　JA9CZJ　松盛 裕吉
配　信　JH3HGI　吉村 豊樹
レポート管理　JA2OLJ　岩川 吉伸　(kcj-rpt(a)kcj-cw.com)
会員部　JR3KQJ　中島 昌己　(kcj-mem2(a)kcj-cw.com)
会　計　JO3OMA　長井 浩輔　(kcj-acnt(a)kcj-cw.com)
郵便振替口座　00860－1－13444　名義：全国ＣＷ同好会
ＫＣＪホームページ　https://www.kcj-cw.com

【KCJブースへようこそ!!】

【KCJのご紹介】

私たち『KCJ（全国CW同好会・Keymen's Club of Japan）』はCW QSOを通じてお互いの友情を温めあい、同時にCW通信技術を高めるために努力しています。CW同好会が、将来ただの［CW保存会］になってしまうことを嘆く声も聞かれます。しかし、それが死んで博物館に置かれるような保存ではなく、その電波が原始的ではあるが、確実な通信の手段として世界を飛びまわっている［動態保存］であれば、これは愉快なことではないでしょうか。そのためにも、本会は"下手の横好き"の会ではなく、"好きこそものの上手"の会になるべく努力を積み重ねたいと思っています。

略称のKCJ（Keymen's Club of Japan）には、メンバーの一人ひとりが良きCWマンであり、同時にアマチュア無線界のKey stoneを守る人物でありたいという願いが込められています。

CWは通信の原点であり、電波が存在すれば、それを断続するだけで通信ができ、もっとも単純でありながら、もっとも確実な通信方法です。電波が飛んで行く、通信ができるというアマチュア無線の根底にある素朴な興味を満足させてくれます。いっときの興味でアマチュア無線を始めたり、その中でCWも一つのモードとして関心をもったりというだけでなく、通信の原点であるCWが大好きで、CWを生涯、腕を磨くテーマの一つにしようという考えの方々を本会は歓迎しています。

本会への入会をご希望の方は本紙4ページまたは「KCJ公式ホームページ」をご覧ください。
(https://kcj-cw.com/)

【KCJの沿革】

- 1976年 9月：設立総会（名古屋市）会員62名で発足
- 1977年 9月：KCJAアワード発行開始
- 1979年10月：都道府県略称制定
- 1980年 8月：第1回KCJコンテスト開催
- 1980年10月：JARL登録クラブ(#10-4-68)となる
- 1985年 2月：第1回トップバンドコンテスト開催
- 1986年10月：10MHz QSO Festival開催（2000年5月迄）
- 1995年 7月：第1回KCJ VHF&UPコンテスト開催（2002年迄）
- 1997年 5月：公式ホームページ開設
- 2000年 4月：初のDX友好会員を迎える
- 2001年10月：KCJA-meアワード発行開始
- 2004年 9月：JARLコンテストのドナーとなる
- 2005年 8月：ハムフェア初参加
- 2006年 9月：第16回総会（吹田市）設立30周年 会員163名
- 2007年 6月：KCJ設立30周年記念QSOパーティー開催
- 2009年 8月：KCJコンテストにマルチオペ部門を新設
- 2011年 2月：クラブ局 JR8YLYを開設
- 2011年 8月：東日本大震災に際し有志から募金を募り日本赤十字社に寄付
- 2015年9月 ：創設40周年記念行事開催～2016年9月
- 2016年 2月：OAM再開　7.018MHz±QRM
- 2016年 9月：第21回総会（花巻市）設立40周年 会員222名
- 2018年 5月：会報「ザ・キー」創刊500号達成
- 2019年 8月：会員288名（含むDX会員12名）

Members activity report (2019 June)

今月の一言　　by　JA2OLJ　IWA

本格的な夏がやってきました。今年の台風予想は　風台風？　雨台風？　両方。どれも　いやですね。時間のあるうちに　大切なアンテナの対策をしっかりとしておきましょう。

今月のレポートは、20局からありました。記憶の範囲では新記録です。JG8NKJ土井OMの処理ソフトのおかげかなと思っています。HamLOGをお使いの局は、是非処理ソフトを使って、レポート提出宜しくおねがいします。

今月は　JA7FKF. JL1CGT. JR3XUH. 7K1DPE.　4局の初レポートがありました。

KCJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	etc.	SAT	UP	前回
JR3KQJ	672	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	46	37	14	11	47	2	1905
JA2MYA	591	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	41	27	7	0	0	46	0	1905
JA2OLJ	570	47	47	47	47	47	47	47	47	47	47	34	24	15	–	–	27	0	1905
JH3HGI	558	47	47	47	47	47	47	47	45	45	41	24	18	9	–	–	47	0	1905
JA2QVP	509	47	47	47	47	47	47	47	41	45	45	26	18	–	–	–	5	3	1903
JA7FKF	474	47	47	47	47	47	47	43	46	47	40	15	1	–	–	–	–	474	New
JE0JAO	470	40	46	47	47	47	46	46	39	39	44	24	5	–	–	–	–	0	1905
JG8NKJ	452	32	47	47	47	47	47	47	46	46	45	1	–	–	–	–	–	0	1905
JA7TJ	424	46	47	47	47	47	47	47	45	47	–	2	2	–	–	–	–	0	1905
7K1DPE	372	24	44	47	46	28	26	22	21	24	36	13	13	10	–	–	18	372	New
JA2FEA	328	–	1	47	47	45	46	47	36	30		14	15	–	–	–	–	0	1905
7M2ALZ	319	30	34	47	47	15	42	34	25	21	14		10	–	–	–	–	4	1905
JM7GTK	316	33	39	47	35	40	22	28	24	27	21	–	–	–	–	–	–	0	1905
JR3XUH	301	40	47	47	47	29	9	25	8	6	41	2	–	–	–	–	–	301	New
JA3VOV	265	39	44	47	22	24	17	21	4	13	20	14	–	–	–	–	–	0	1905
JJ1CWR	183	0	37	47	43	13	25	11	6	1	–	–	–	–	–	–	–	12	1904
7M3SKC	64	1	25	38														-16	1904

AJA	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	SHF	SAT	UP	前回
JR3KQJ	19168	1621	1619	1621	1627	1625	1618	1618	1604	1575	1239	713	608	436	124	98	1422	5	1905
JA2MYA	12268	1514	1596	1624	1608	1295	1024	894	648	592	559	410	139	35	–	–	330	-15	1905
JA2OLJ	11672	1398	1556	1583	1568	1015	1029	863	652	569	679	333	287	68	–	–	72	0	1905
JA2QVP	9129	1150	1418	1598	1199	1024	434	818	256	438	517	160	110	–	–	–	7	47	1905
JH3HGI	8616	549	1181	1535	1449	745	746	570	465	384	283	125	74	12	–	–	498	2	1905
JE0JAO	6314	171	663	1487	1477	922	378	539	136	163	273	96	9	–	–	–	–	0	1905
JG8NKJ	6090	92	842	1168	847	886	576	532	345	367	433	2	–	–	–	–	–	0	1905
JA7FKF	5983	865	960	1256	990	381	355	214	353	345	215	48	1	–	–	–	–	5983	New
JA2FEA	3703	–	1	1421	731	327	351	504	137	96		63	72	–	–	–	–	0	1905
JR3XUH	2895	99	363	1401	525	112	15	111	14	15	238	2	–	–	–	–	–	2895	New
7M2ALZ	2222	62	124	1066	317	35	224	149	46	47	68	–	84	–	–	–	–	25	1905
7K1DPE	1969	53	242	427	248	68	58	54	28	83	339	120	167	43	–	–	39	1969	New
JM7GTK	1392	70	169	671	118	136	45	61	39	50	33	–	–	–	–	–	–	0	1905
JA3VOV	1238	99	218	558	22	24	10	32	5	150	60	60	–	–	–	–	–	0	1905
JJ1CWR	1105	0	134	710	149	31	52	19	9	1	–	–	–	–	–	–	–	163	1905
7M3SKC	146	1	47	98	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	-74	1905

WAZ	Total	1.9	3.5	7	10	14	18	21	24	28	50	144	430	1.2	2.4	SHF	SAT	UP	前回
JA2OLJ	382	27	39	40	39	40	40	40	39	40	19	1	1	1	–	–	16	0	1905
JA2QVP	280	12	28	34	27	39	32	39	27	35	4	1	1	–	–	–	1	1	1905
JG8NKJ	271	2	22	33	30	39	34	40	29	35	6	1	–	–	–	–	–	0	1905
JA2FEA	238	–	1	33	33	39	35	38	24	33	–	1	1	–	–	–	–	0	1905
JA7FKF	227	6	23	34	15	36	32	31	19	21	8	1	1	–	–	–	–	227	New
JA3VOV	180	3	16	29	18	33	18	29	9	22	3	0	0	–	–	–	–	0	1905
JH3HGI	165	2	8	22	20	26	22	21	13	22	2	1	1	1	–	–	4	0	1905
JR3XUH	134	2	7	38	12	29	2	31	1	5	6	1	–	–	–	–	–	134	New
7M2ALZ	76	1	1	18	3	12	8	23	2	6	1	–	1	–	–	–	–	1	1905
JM7GTK	65	3	2	14	6	18	6	9	2	4	1	–	–	–	–	–	–	3	1905
JE0JAO	62	1	3	6	3	13	5	16	4	7	2	1	1	–	–	–	–	2	1905
7K1DPE	49	1	5	5	4	5	4	9	1	5	6	1	1	1	–	–	1	49	New
7M3SKC	3	1	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2	1905

【会員投稿】

【CW通信あれこれ　(年寄りの独り言)】

JA2MYA　白木　博

昭和 42 年 4 月から JA2MYA の運用を始めて以来、令和元年で 52 年目となり、その QSO 数も 17 万 1 千局余となった。この間、PSK や FM などの運用も少しあったが 99.9%は CW の運用であった。

これらの運用経験をもとに、自らも改善すべき事項、注意すべき事項多々ありこれを取りまとめてみた、諸兄の参考になれば幸いです。

1　間違っているため止めた方が良い事項

(1) R の使用

- CQ を出している局を呼ぶのに、R を前置して相手のコールを呼ぶこと、交信が成立しない前に”R”を出すのはおかしい。
- 相手の送信に対して”R”を送信して、その後で再送を要求すること、R とは相手が送信したことを完全に了解したという事であり、了解していて再送の要求はおかしい。

(2) 599 の使用

- ペディション局、コンテスト以外の通常の交信で、RST599 を出して、そのあとで再送の要求はおかしい。
- R5 は完全に了解できる、S9 は極めて強い信号という意味である。

(3) 名前や QTH の再送

- 相手が送信した QTH や名前などを、そのまま再送すること、R　または OK のみでよい。
- R とは、相手の信号を完全に了解したという意味になる。

2　絶対してはならないこと

(1)　文字と文字との間隔、または語と語の間隔

- これが正確でないと何を打っているのかわからない、コールサインや QTH など、いつも打つ符号でなりやすいので注意、自分では正確に打っているつもり。
- エレキーでも間隔を正確にとらなければ、正確な文字とはならない。

(2) 短点が長く、長点が短い符号

- 息が詰まるような非常に聞きづらい信号となる、単点は短く、長音は長めにするよう心掛ける。
- いつも同じ場所で再送を要求される場合は、注意が必要、自分では正確に打っているつもりでも。相手は分からない場合がある。

自分ではうまいと思っているモールス符号も、相手にわかってもらえなければ、ただの雑音で、他に迷惑をかけているだけとなる。

【CWer のためのアワード『KCJA』のご案内】

(Keymen's Century of Japan Award)

※ KCJA の基本規約は次のとおりです。

☆日本の 1 都道府県とのモールス符号を使用する電信による交信で得た QSL を 1 点とし、下記の規定の点数を得ることにより発行される。
ただし 1 バンドにおいては、1 都道府県との交信は 1 回に限るものとする。

100 点　・・・　KCJA　Class100

さらに、上位賞を下記単位で設定し、ステッカーを発行する。

100～400 点まで・・・・・50 点増加毎
400～600 点まで・・・・・25 点増加毎
600 点以上　　・・・・・10 点増加毎

KCJA の規約詳細および特定申請用紙は

〒964-0203　福島県二本松市木幡字塩之沢 162
氏家一男（JH7FQK）に SASE で請求、または KCJ 公式ホームページからダウンロードして下さい。

【CWer のためのコンテストのご案内】

KCJ では CW に特化した以下の 2 つのコンテストを実施しています。コンテスト規約は KCJ 公式ホームページをご参照ください。

※ KCJ トップバンドコンテスト（毎年 2 月）

1.9MHz帯に限定し、1985年に開始したコンテストです。当時のJARLコンテストは1.9MHz帯が含まれており、狭いバンド幅で大混乱が発生、のちに廃止となってしまいました。

そこで、KCJでは規約の工夫やマナーの啓発を行い、1.9MHz帯でコンテストが可能と立証してきました。現在も、DX局や不参加局が共存できるように配慮しています。
毎年2月の第2土・日に開催しています。

※ KCJ コンテスト（毎年 8 月）

1980年に第1回を開催しました。当時のコンテストは提出ログを並べ替えるだけでしたが、

(1)個人局電信部門に限定し、(2)提出ログを全数照合して、双方の記載内容が一致した場合に限って得点を与える、という手法を最初に考案、実施しました。今年は8月17日(土)～18日(日)に開催し、40回目の開催を記念して今回からQRP部門を新設しました。

この 2 つのコンテストではコンテストナンバーに、当会が制定した以下のアルファベット 2 文字の都府県振興局略称および大陸名略称を使用しており、非常にスピーディーなコンテスト QSO が楽しめます。

なお、この都府県振興局略称および大陸名略称は他のいくつかの CW コンテストでも使用していただいております。

宗谷総	SY	留萌	RM	上川総	KK	空知総	SC	石狩	IS	根室	NM	後志総	SB		
十勝総	TC	釧路総	KR	日高	HD	胆振総	IR	桧山	HY	渡島総	OM	オホーツク総	OH		
青森	AM	岩手	IT	秋田	AT	山形	YM	宮城	MG	福島	FS				
新潟	NI	長野	NN												
東京	TK	神奈川	KN	千葉	CB	埼玉	ST	茨城	IB	栃木	TG	群馬	GM	山梨	YN
静岡	SO	岐阜	GF	愛知	AC	三重	ME								
京都	KT	滋賀	SI	奈良	NR	大阪	OS	和歌山	WK	兵庫	HG				
富山	TY	福井	FI	石川	IK										
岡山	OY	島根	SN	山口	YG	鳥取	TT	広島	HS						
香川	KA	徳島	TS	愛媛	EH	高知	KC								
福岡	FO	佐賀	SG	長崎	NS	熊本	KM	大分	OT	宮崎	MZ	鹿児島	KG	沖縄	ON
小笠原	OG	南鳥島	MT												
アジア	AS	オセアニア	OC	ヨーロッパ	EU	北米	NA	南米	SA	アフリカ	AF				

【KCJ が主催するコンテストに参加される方にお願い！！】

既に承知いただいている方も多いと思いますが、ここでKCJのコンテストに参加いただく方に再度お願いをいたします。

KCJでは提出いただいたログを全て電子データ化して、互いに突き合わせを行い、一致したQSOデータにポイントを計上する、というシステムを取っております。したがいまして、コンテスト中にたとえ1局でもQSO(ナンバー交換)をされたら、ぜひログを提出くださいますようお願いいたします。

【KCJ への入会を希望される方へ】

入会申込書は会員担当に E-mailで請求願います。　KCJ公式ホームページからのダウンロードのほか SASE（長形 3 号封筒に宛先を記入して 92 円切手を貼付）を送って取り寄せも可能です。

請求先：　〒668-0821 兵庫県豊岡市市場 602-1
JR3KQJ 中島昌己　E-mail: kcj-mem2(a)kcj-cw.com　((a)は@に置換え)

入会申込書に必要事項を記入の上、会長まで郵送またはE-mailでお送りください。

申込書送付先：　〒771-1251 徳島県板野郡藍住町矢上西 149
JA5CUX 生越重章　E-mail: kcj-c(a)kcj-cw.com　((a)は@に置換え)

役員会で承認された後、入会金 600円を納入していただくと、正式に会員になります。
本会の年会費は1,200円ですが、繰越金の解消のために現在は隔年会費としており、入会後は会計からの案内に従って会費納入をお願いします。

【KCJ総会】

【2019いばらきハムの集い】

【2019関西ハムフェスティバル】

【各局短信】（2019 年 6 月末現在）

※ 7M3SKC：気のせいかも知れませんが、梅雨の時期にしては雨が少なかった気がします。移動運用にはFBなのですが、この先の農作物への影響、水不足などが心配です。

※ JA2MYA：このところ、無線機が壊れたかと思うほど何も入らないことがありますね。

※ JA2OLJ：SATが巡回してくると、CQの連発をしていますが、何時もお馴染みさんばかりで、かといって、こちらからCALLする技量はまだ不足！PCに頼るべく準備中です。

※ JA2QVP：仕事をリタイアして、運用時間は以前と比べればたくさんありますが、最近のコンディションの悪さでCWでのNEWの市郡との交信はほとんど出来ませんね。それに比べFT8は盛況ですね。私も最近の運用はほとんどFT8になっています。SSBにほとんどQRVしてないせいか1stQSOの局が多くなりました。開局50年近くなりますが、やっとSATを少し始めました。最初はGPでしたが、やはり限界がありましたので、144/435のデュアル八木を屋根上にあげました。やはりGPと比べ受信が楽になりました。

※ JA3VOV：6月下旬早々と台風3号が近くを通過しました。昨年は7月に台風が何本か通過し、アンテナポールを下しっぱなしにしていました。今年はこのような事態にならないようにお天道様にお願いするしかありません。

※ JA7FKF：初めて集計・レポートします。HF帯は、全県できていると思っていましたが、できていないバンドがありました。これから埋めるよう努力します。

※ JA8AJE：Esもそろそろ終わりなのに、50MHzのQSOが意外に少なくがっかりしています。FT8がDXに良いとのことですが、レアのDXが出るとずらっと呼ぶ局が並ぶ。CWのパイルアップを考えるとFT8のパイルに飛び込んでいけそうですが、CWと違って何局もずらっと画面に出ると参加する気力も失せてしまいます。

※ JE0JAO：このアクティビティーレポートは、ハムログを使っている局ならKCJのウェブで指示通りにやれば、勝手に作ってくれます。当局もこの作成アイテムが出来てから集計に参加しています。TNX JG8NKJ!!

※ JG8NKJ：6/2早朝、石狩後志コンテストに21MHzで出たら具合がよく、日中は然程ではないものの夕方からHigh Bandが全OPEN。All Asiaも初めて真面目に？参加。きっかけは日曜の早起き（ジジの目覚めHi）。やってみるとCall Newも沢山ありでEntityも50をOver！60～70代が目立ちいずこもHAMは高齢化ですね。ALL JA8も同様で何と98%弱が50歳以上でした（当局のLOG集計）。

※ JH3HGI：このところFT8 が大流行ですね。CQ誌の別冊付録にもFT8特集が付いていたようですが。（CQ誌は買っていないのですが、ネットの広告で見ました）私は2017年9月からFT8に出ていますが、未だに好きになれません。まずもって『呆け防止にはならないな』、と決めつけています。それに、一度相手局にフォーカスすると、交信終了までパソコンが勝手にやってくれる・・・、やっぱり好きになれません（笑）私が 『いかにも通信している』と思えるのは、CW でのサテライト通信です、それもリグコン（リグコントロール）ソフトを使わず、片手でパドルを打ちながら もう一方の手でドップラーシフトに対応するためにVFOを回す・・・、ヤッパ これですよ！！(^_^)

※ JJ1CWR：JR3KQJ 中島様、JAG QSO PTY (WARC) の時は、10MHzでお相手いただき有難うございました。実は、7月の第1日曜日と勘違いしていました。最後の1局QSOできたおかげで、今年もステッカーが貰えます。10/5～6のJAG PTY TESTでも宜しくお願いいたします。 DE JJ1CWR/ZOU 73!

※ JJ3LXM：HFの無線機を新しくしました。最近の無線機は、相手がどんなに早く打ってきても無線機のディスプレイに相手のコールサインが表示され大変便利です。しかし、それに頼ると自分の受信能力が落ちていくようで・・・最近は表示のスイッチを切って使っています。

※ JP3AYQ：眞田です。7/20、21日の2日間は関ハムに参加しましてKCJ会員の皆さんとたくさんアイボール出来て嬉しかったです。楽しい時はあっというまでしたが、皆様から知識とパワーを頂きました。ありがとうございました。

※ JR3KQJ：6m & Downは、六甲山頂に2泊3日しました。今年は梅雨時にもかかわらず、終始穏やかな曇り空で助かりました。2400MHzのFMは相手が居らず、CWでスケジュールを組んだ3局だけで寂しくなりました。

※ JR3XUH：はじめてレポートします。公式ページを利用しましたが、大変FBなサービスであると感じ入りました。新しい発見もあり、新しいアワードを6つも申請してしまいました。

※ JL3BDA(編集人)：5月1日に新元号になってから職場では絶えず、「元号を使え！」、「西暦を使え！」で振り回され、結局は西暦を使うことになった。個人的にはどっちでも良いのですが、住民から何て言ってくるかナ(笑)

（完）